



地域交流活動かわら版

2016/8/25

地域交流課

vol.18

『地域と大学』において、ふるさといわて創造プロジェクト推進コーディネーター



小野寺純治先生の講義が行われました！

テーマ：地域と大学～地方創生への関わりについて～

7月22日(金)4限「地域と大学」の授業では岩手大学の教員を招聘し講演をして頂きました。COC+の取りくみの中で本学と協働し、コーディネーターを担う小野寺純治特任教授の講演では、現在行われている取り組みの一つとして「いわての“大地”と“ひと”と共に」と、地域連携内容や成果事例などについてご教示して頂きました。さらに地方創生のモデルとなっている元気な地域の事例が挙げられ、日本が元気を取り戻すためには



地方が元気になることがポイントであり、その地方が元気になるヒントは何か？を学生と一緒に考えました。

その上で、人間力こそが知恵の発揮に繋がり地方創生へ、そして日本の発展へと広がる、その未来の重要な役割を担うのは君たち学生であると温かくそして力強いエールを送り講義は終了しました。

■みたか商工まつりに参加しました！

平成28年7月16日、三鷹市役所で行われた第39回みたか商工まつりに本学の吹奏楽団とマジッククラブStreet Trickersが参加しました。午後1時から始まった吹奏楽団の演奏は涼しさを奏で、マジッククラブの巧みな演技は、暑さを忘れさせてくれるひと時でした。



吹奏楽団のメンバーです



この他にもマジッククラブの演技はありました

■三鷹産業プラザ夏まつり2016に参加しました

平成28年7月30、31日に三鷹産業プラザで開催された“三鷹産業プラザまるごと夏まつり2016”に、本学、外国語学部の学生4名が参加。主催の株式会社づくり三鷹のスタッフのお手伝いをしました。7月30日に、本学の学生が企画したゲーム「めざせ！オリンピック」が行われ夏まつりを盛り上げる事ができました。



豆つかみゲームやひっくり返しゲームなどを行いました!(^^)!



『地域と大学』に八王子市、羽村市、三鷹市の職員の方を招聘しました。

本学では「地（知）の拠点整備事業」に伴う教育の地域志向の一環として「地域と大学」の授業を行っています。本年度は「防災」をテーマに八王子市、羽村市、三鷹市の三市の職員の方を招聘し授業を行いました。学生は真剣に授業を受け討論し、柔軟な発想で様々なアイデアを提案しました。そして自分たちがこれからの地域と大学を繋ぐ、重要な役割があることを理解し、それが地域の発展に広がることを認識して講義は終了しました。

■平成 28 年 5 月 20 日 八王子市生活安全部防災課 課長 野口庄司氏、主査 高橋吾朗氏を招聘し「災害に備えて安全対策を！」～首都直下地震による被害軽減に向けて～をテーマに講義をして頂きました。

■平成 28 年 6 月 10 日 羽村市市民生活部 危機管理課 課長 指田寿也氏、係長 梅津忠敬氏を招聘し「自主防衛組織の活動とコミュニティ」をテーマに、近隣とのコミュニケーションの必要性について講義して頂きました。

■平成 28 年 7 月 1 日 三鷹市総務部危機管理担当部長 大倉 誠氏を招聘し「三鷹市の防災対策と課題」をテーマに、地域における防災対策や外国人観光客が多い三鷹ならではの課題を講義して頂きました。



地（知）の拠点整備事業による補助活動 保健学部 講師 柴崎美紀先生

市民と専門職で考える、自分が「がん」になった時の選択肢のワークショップを開催しました

～がん経験者の生きる言葉、Maggies に触れる～

平成 28 年 6 月 11 日に学生 3 名を含む 88 名が参加しました。『がんと向き合い、対話できる、病院の中ではない、街の中にある居場所』のモデルとして世界規模で波及しているマギーズセンターのマギーズ東京共同



代表 鈴木美穂氏の講演会と、がん経験者とがん治療中の方のご家族を招いてのトークセッション、がん治療の専門家をコメンテーターに交えた対話を繰り広げました。その後、グループワークとして参加者が「自分ががんになった時にどうするのか？」について考えました。アンケートには、「学生さんたち、若いスタッフが盛り上げているところが良い」などの多数の意見が寄せられました。

平成 28 年 7 月 22 日

特別養護老人ホーム 弘済園で入居者の方と一緒に書道をしてきました！

お隣の弘済園へ留学生の方を中心に学生と書道の先生方が訪問し、入居者の方と一緒に書道を楽しみました！留学生の流暢な日本語に、入居者の皆さんも驚いていました。年齢や国を超えた様々な話が弾み、会場からは楽しいおしゃべりの声があがりました。



平成 28 年 7 月 9 日

学生が考えた駅からハイキング～三鷹～ いよいよ活動が始まりました。

本学井の頭キャンパスにおいて、JR 三鷹駅関係者と志村良浩ゼミナールの学生 2 名が顔合わせとプログラム等の打ち合わせを行いました。今年度の「駅からハイキング」プログラムの申請スケジュール、概要、制約等の確認を行いました。本活動は地域活動支援事業の補助を受けて行っています。

